



いわてまち 社協だより

83号
2016.7月

沼宮内小学校でキャップハンディ体験を行いました。



編集と発行

社会福祉法人 岩手町社会福祉協議会

岩手町大字五日市10-51-1
TEL.0195-62-3570 FAX.0195-62-1599
●Eメール iwateow@eins.rnac.ne.jp

●ホームページ http://iwatemachi_shakyo.org

目次

- 平成 27 年度 事業報告・収支決算 …… 2~3
- 平成 28 年度 事業計画・収支予算 …… 4~5
- 日本赤十字社費募集のご報告 …… 6
- 社協会費・社明募金のお願い/
寄附金のご報告 …… 7
- まちの福祉 / 熊本県地震義援金のご報告 …… 8

この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています。

平成27年度 社会福祉法人岩手町社会福祉協議会 事業報告書

社会福祉協議会の組織・財政基盤の強化

第82号 平成28年3月発行

理事会

平成27年度6回開催

評議員会

平成27年度4回開催

正副会長定例会議

毎月第1火曜日 業務内容の確認・検討など

保育所長会議

毎月15日 業務連絡・課題検討など

事務局職員会議

毎週金曜日 業務連絡・課題検討など

地域社会ネットワーク事業の実施

第35回社会福祉大会の開催

期日 平成27年12月3日(木)

式典 表彰

社会福祉事業功労者 11名
広く社会に顕彰するもの 1名

感謝状

社会福祉協力園 1園
社会福祉推進校 12校

第23回岩手町福祉作文コンクール最優秀賞

作品発表 5名

講演

演題 「高齢者介護の現状と課題と期待」
講師 社会福祉法人つくし会(一関市)

理事長 熊谷 茂 氏

広報活動

社協だより発行

第80号 平成27年6月発行
第81号 平成27年7月発行

福祉教育の推進

第23回福祉作文コンクールの実施

応募総数 90点

最優秀賞5点・優秀賞5点・佳作23点

キャップハンディ体験学習への協力

内容 白杖体験・車いす体験・高齢者疑似体験等の実施

体験等の実施

沼宮内小学校(4年生54名と保護者)

北山形小学校(4年生3名)

岩瀬張小学校(全校児童8名)

川口小学校(4年生23名)

居宅要援護者等へのサービスの充実

訪問介護サービスの実施

延べ回数4,849回

理美容サービスの実施

利用延べ回数 2,003枚

外出支援サービスの実施

利用延べ回数 1,522回

集合型食事サービスの実施

延べ利用者数 352名

日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)への協力

地域福祉活動

子育てサロン「すくすく」

延べ参加組数 79組 ボランティア91名

敬老会の開催

平成27年9月13日(日)

該当者2,929名中 1,379名参加

金婚慶祝会の開催

平成27年11月5日(木)

該当者39組中 23組参加

地域ボランティア活動の支援

ボランティア育成補助金の助成(6団体)

ボランティア活動保険の助成(9団体 82名)



町立保育所運営受託事業の推進

● 保育事業

川口保育所・沼宮内保育所・一方井保育所・水堀保育所

● 岩手町子育て支援センター事業

(川口保育所併設)

● 川口学童保育クラブ事業

(川口保育所併設)

その他の取り組み

● 生活福祉資金・助け合い金庫の活用及び更生援助

● 各種募金活動への協力

- ・ 日本赤十字社社費募集
- ・ 社会を明るくする運動募金
- ・ 赤い羽根共同募金
- ・ 歳末たすけあい募金

※詳しい事業報告については岩手町社会福祉協議会ホームページをご覧ください。



法人全体資金収支計算書

(自) 平成 27 年 4 月 1 日 (至) 平成 28 年 3 月 31 日

(単位：円)

勘定科目		予算 (A)	決算 (B)	差異 (A) - (B)
事業活動による収支	収入			
	会費収入	3,604,000	3,839,400	△ 235,400
	寄附金収入	1,000,000	1,333,489	△ 333,489
	経常経費補助金収入	31,957,000	30,765,670	1,191,330
	受託金収入	7,989,000	7,447,600	541,400
	貸付金収入	650,000	307,000	343,000
	事業収入	530,000	554,700	△ 24,700
	負担金収入	580,000	610,000	△ 30,000
	介護保険事業収入	16,930,000	12,573,398	4,356,602
	保育事業収入	241,031,000	202,167,557	38,863,443
	障害福祉サービス等事業収入	5,040,000	5,606,893	△ 566,893
	受取利息配当金収入	95,000	92,638	2,362
	その他の収入	4,640,000	4,103,988	536,012
事業活動収入計 (1)	314,046,000	269,402,333	44,643,667	
支出				
人件費支出	238,513,000	207,987,149	30,525,851	
事業費支出	47,944,000	40,718,800	7,225,200	
事務費支出	13,807,000	10,851,549	2,955,451	
共同募金配分金事業費	820,000	673,000	147,000	
貸付金支出	650,000	209,535	440,465	
助成金支出	5,750,000	5,667,314	82,686	
負担金支出	205,000	204,300	700	
その他の支出	4,530,000	4,056,280	473,720	
事業活動支出計 (2)	312,219,000	270,367,927	41,851,073	
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	1,827,000	△ 965,594	2,792,594	
予備費支出 (4)	4,700,000	0	4,700,000	
当期資金収支差額合計 (5)=(3)-(4)	△ 2,873,000	△ 965,594	△ 1,907,406	
前期末支払資金残高 (6)	41,562,544	44,974,663	△ 3,412,119	
当期末支払資金残高 (5)+(6)	38,689,544	44,009,069	△ 5,319,525	

社会福祉法人 岩手町社会福祉協議会

平成28年度 事業計画・収支予算

① 基本方針

今、我が国の経済情勢は、長期の景気低迷から抜け出し緩やかな回復基調にあるとされますが、地方においては依然として景気回復の実感が乏しい状況にあり、加えて急速に進む高齢社会と人口減少社会の到来により、地域社会や家庭環境等の変化による近隣関係の希薄化や社会的孤立の問題も生じています。

また、団塊の世代が高齢者世代となり、それに並行しながら生産年齢人口も減っており、社会保障や医療制度にも影を落としています。

一方、震災や豪雨災害等においては、地域住民やボランティアによる「助け合い・支え合い」の重要性の認識が深まり、災害ボランティアや高齢者等要援護者への見守り活動など自主的な地域活動も広がっています。

このような状況の中、住民が住み慣れた地域で、健康で生きがいを持ち、自立した生活を営むには、これまでの行政や社会福祉協議会の枠組みを越えた地域連帯型の支援が一段と必要であり、ネットワー

クの形成が求められています。

本協議会では、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる福祉のまちづくりを目指し、岩手町安心生活支援ネットワーク事業への協力と、地域福祉サービスの更なる充実、地域福祉活動の一層の推進を図って参ります。

また、介護サービス事業においては、個人の尊厳を重視した利用者本位の福祉サービスの提供に努め、町から受託している保育所運営事業では、子育て支援に係る環境の充実と地域の特色を活かした保育に努めます。

福祉教育においては、学校や地域へ福祉に関する学習の場を提供するなど福祉意識の高揚と地域福祉の担い手育成の推進に努めます。

今後も、町や地域福祉に係る団体・機関と連携を密にしながら常に住民のニーズに即応した福祉サービスの提供に役職員一丸となり取り組んで参ります。

平成 28年度 社会福祉法人岩手町社会福祉協議会 予算書

(単位：千円)

勘定科目	本年度予算額
会費収入	4,253
寄附金収入	1
経常経費補助金収入	31,720
受託金収入	10,808
貸付金収入	650
事業収入	440
負担金収入	580
介護保険事業収入	14,800
保育事業収入	243,122
障害福祉サービス等事業収入	6,215
受取利息配当金収入	95
その他の収入	4,793
事業活動収入計 (1)	318,476

勘定科目	本年度予算額
人件費支出	238,144
事業費支出	46,154
事務費支出	17,918
共同募金配分金事業費支出	820
貸付金支出	650
助成金支出	5,608
負担金支出	220
その他の支出	4,762
事業活動支出計 (2)	314,276
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	4,200

予備費支出 (4)	4,200
当期資金収支差額合計 (5)=(3)-(4)	0

前期末支払資金残高 (6)	41,563
当期末支払資金残高 (5)+(6)	41,563

② 重点項目

- ・ 関係機関団体と連携・協働による福祉のまちづくりの推進
- ・ 住民福祉活動の普及と活動支援
- ・ 福祉教育の推進
- ・ 保育所等の運営を通じ、子育てしやすい環境の整備



③ 事業推進項目

(1) 社会福祉協議会の組織・財政基盤の強化

- ①職員体制の充実強化
- ②地域支援体制の整備
- ③介護保険事業財政基盤の適正化

(2) 地域社会ネットワーク事業の実施

- ①岩手町安心生活支援ネットワーク事業への協力
- ②社会福祉大会の開催
- ③広報活動の拡充
- ④地域団体との連携

(3) ボランティア活動の充実

- ①ボランティア(災害ボランティア)の登録・斡旋
- ②ボランティアリーダーの養成研修
- ③ボランティア保険の加入助成

(4) 福祉教育の推進

- ①社会福祉推進校への事業活動助成
- ②第24回福祉作文コンクールの実施
- ③キャップハンディ体験学習の実施
- ④教育機関との連携による福祉教育の推進

(5) 居宅要援護者等へのサービスの充実

- ①訪問介護サービスの実施
- ②理・美容サービスの実施
- ③移送(外出支援)サービスの実施
- ④集合型食事サービス「まんまと湯っこの会」の実施(月1回)
- ⑤いわて“おげんき”みまもりシステムの利用促進

(6) 地域福祉活動の推進

- ①岩手町シルバー人材センター事業の支援
- ②子育てサロン「すくすく」の運営
- ③敬老会の受託事業の実施
- ④金婚慶祝会の開催

(7) 福祉関係団体の育成

- ①岩手町民生委員児童委員協議会との連携
- ②岩手町老人クラブ連合会の育成並びに連携
- ③岩手町身体障がい者協議会の育成並びに連携
- ④岩手町手をつなぐ会の育成並びに連携

(8) 町立保育所運営受託事業の推進(川口・沼宮内・一方井・水堀)

- ①家庭・地域との連携に努め、安全・安心と信頼の保育所運営
- ②地域における子育て支援事業の推進
- ③岩手町子育て支援センター・川口放課後児童健全育成事業の運営

(9) 生活支援の取り組み

- ①日常生活自立支援事業の推進
- ②生活困窮者自立支援事業の連携協力
- ③生活福祉資金・助け合い金庫の活用及び自立援助

(10) その他の取り組み

- ①各種募金活動への協力
- ②県央地区社協災害時相互支援協定に係る連携
- ③地域福祉活動計画の策定



日本赤十字社々費の納入にご協力ありがとうございました

赤十字運動月間：5月1日～5月31日

平成28年5月1日から1ヶ月間、日本赤十字社の社費募集を行いました。皆様の善意で下記のとおりたくさんの方の社費が寄せられました。この社費は、日本赤十字社事業として、国際援護活動・災害救護活動・災害救援活動・医療事業・血液事業・青少年赤十字（JRC）などに役立てられます。

万が一、皆様が被災された場合には救援物資の支給や見舞金を受けられる制度もあります。

一般社資及び法人社資納入状況

● 一般社費

(単位：円)

地区	金額	地区	金額	地区	金額	地区	金額
前ヶ沢	8,000	相寅瀬	8,500	駅前	12,000	下浮島	40,000
吉谷地	3,000	万部	10,000	犬袋	66,000	岩崎	15,500
御堂新田	7,500	落葉	4,000	子抱団地	7,500	沼袋	9,500
御堂	18,000	大平	5,000	細沢	20,500	子抱	10,500
水堀	16,000	五日市	110,000	太田	26,500	芦田内	17,000
小山沢	6,500	新町・城山	65,000	横田	48,000	野原	38,500
朽木林	10,000	民部田	66,500	半在家	9,000	雪浦	28,000
北上	3,000	柳橋	21,500	久保・落合	28,000	橋場	69,000
上横沢	12,000	館	59,500	新田	22,000	上町	14,500
下横沢	11,000	田中・栄小路	29,000	土川	27,500	駅通	58,000
尾呂部	31,500	上大町	17,500	大森	11,500	下町	21,000
川原木	28,500	下大町	36,500	一方井	52,000	山道	26,500
笈の口	10,500	上野口町	26,500	中田	18,000	境田・二ツ森	89,000
豊岡	17,500	下野口町	19,500	黒石	30,500	秋浦・高梨	18,000
大坊	45,500	上愛宕下	26,000	大股	5,500	土滝・雨滝	4,000
岩瀬張	19,000	新愛宕下	42,500	上黒内	11,000	子九十	9,000
曲り	4,000	下愛宕下	60,500	下黒内	22,500	大渡・遠中沢	12,500
一本柳	5,000	江刈内	27,500	葉木田	23,500	太布	7,000
白椏	7,500	石神	43,500	今松	26,000	水無	12,500
日の神子	8,500	上苗代沢	21,500	上鳴沢	26,500	丸泉寺	5,500
下屋敷・膝突・葉の木・上平	20,000	下苗代沢1	28,500	下鳴沢	18,000	穀蔵	2,500
小金沢・大金沢	8,500	下苗代沢2	23,000	上浮島	11,000	一般社費合計	2,084,000

● 法人社資

(単位：円)

事業所名	金額	事業所名	金額
株式会社岩手銀行沼宮内支店	2,635	(株)高橋建設	10,000
株式会社東光舎岩手工場	5,000	SWS東日本(株)	5,000
北上脳神経外科クリニック	10,000	特別養護老人ホームあんずの里	30,000
小豆嶋眼科クリニック	10,000	有限会社外山商店	10,000
(有)キロサ肉蓄生産センター	5,000	株式会社介護いわて	5,000
特別養護老人ホームラベンダー	10,000	株式会社北日本銀行沼宮内支店	2,000
有限会社中居建設	10,000	岩手缶詰株式会社岩手町工場	5,000
医療法人日新堂	10,000	法人社資合計	129,635

平成28年度日本赤十字社岩手町分区社資合計額

2,213,635円

社協会費

社明募金のお願い

地域福祉の
推進のため
ご協力を
お願いします

7/1^金日
▼
31^日日

岩手町社会福祉協議会（会長西館政彦）では、社会福祉協議会会費のご協力をお願いしております。社会福祉協議会では、一般会員を町内各世帯にお願いし、ご協力いただいた会費は、主に高齢者福祉や青少年福祉教育事業など地域福祉の推進に活用されています。また、岩手地区保護司会でも、七月を「社会を明るくする運動強調月間」として、募金のご協力をお願いしております。

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動で、保護司の活動に活用されています。一般会費・社明募金の取りまとめについては、各地区行政連絡員に依頼しております。各世帯800円は社協会費、また、1000円は社明募金としてご協力いただきます。今年も地域福祉の推進のため、町民皆様からのご協力をお願いします。

ご寄附いただいた方の紹介

寄附者名・寄付団体名

[平成28年2月20日～平成28年6月24日受付分]

- 駒井 俊幸 様200,000 円
- 岩手町農産加工組合
代表 田村 妙子 様 10,000 円
- 月山 キミ 様 (切手) 4,868 円分
- 吉田 幸助 様 (切手) 33,876 円分
- みちのくコカ・コーラボトリング(株)
西根営業所 様 658 円
- 久保婦人会 会長 田村 禮子 様
(リサイクル回収益金) 様 20,000 円
- ネオス(株) 様 6,868 円



まちの福祉

～福祉に関する情報コーナー～

職員の紹介

平成二十八年四月一日付、人事異動により岩手町社会福祉協議会の事務局長と事務局次長が変わりました。新体制となり職員一同、より一層職務に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。



事務局次長
笈口 一美



事務局長
佐藤 秀樹

子育てサロンすくすくで おもちゃづくり

六月の子育てサロンは岩手町ふるさと会会員のおもちゃ病院会員の千葉忠男氏を講師にお迎えして「身近な材料を利用してのおもちゃづくり」に挑戦しました。二回目となるおもちゃづくりは万華鏡など二種類のおもちゃをつくりました。子どもだけでなく大人も楽しめるおもちゃができました。



民生委員 児童委員が 県外視察研修

町民生委員児童委員協議会（会長 木津 晃）では、平成二十八年六月七日から九日まで静岡県・三重県へ県外視察研修を行いました。研修では、特別支援学校ねむの木学園などを視察しました。



熊本地震災害に伴う義援金のご報告について

4月14日に熊本を震源とする地震により人的被害や家屋の倒壊などの甚大な被害が発生しました。

この災害により被災された方々を支援・救助することを目的に、義援金の募集を平成28年4月15日～6月30日までご協力をお願いし、多くの方々にご協力をいただきました。

お寄せいただいた義援金は、熊本県・日本赤十字社熊本県支部・熊本県共同募金会による義援金配分委員会を通じて被災者へ配分されます。



524,845 円 (145 件)